

あびこ型「地産地消」推進協議会

会報 第44号

2017年7月15日発行

*** 目次 ***

1. 会長挨拶
2. 第14回定期総会について
3. 新役員・実行委員
4. 新装「水の館」の紹介
5. 新装「あびこ農産物直売所」と旬菜厨房「米舞亭」
6. 「あびこん」の歴史を振り返って
7. ホームページ最新情報
8. 協議会事務局の移転
9. 編集後記



発行：あびこ型「地産地消」推進協議会 会長 三宅 輝夫
住所：270-1146 我孫子市高野山新田193（「水の館」2F）
（業務日 月・火・木）9：00～17：00
Tel 04-7128-7770 Fax 04-7128-7771
E-mail abikochisanchisyokyo@sky.plala.or.jp
URL <http://abiko-chisan.com/>
（協議会ホームページではカラーでご覧いただけます）

1. 会長挨拶

会長 三宅輝夫



今年5月20日に開催された第14回目の当協議会の定期総会におきまして会長に選任いただきました三宅です。これからの一年間、会員並びに役員各位、我孫子市役所をはじめ広く関係の皆様方と共に、総会で承認いただいた当協議会の掲げる諸活動の推進に力を尽くしたいと念願しますので、どうぞよろしく願いいたします。

さて、私達の日々の暮らしぶりを改めて振り返ってみますと、さまざまな分野での科学技術の進歩などのお陰で、ますます快適かつ便利になってきたことは大変うれしいことです。特に「食」の世界では、経済社会のグローバル化の進展と相まってその内容の多様化が大いに進みました。この頃ではむしろ、豊かになり過ぎたことの影響などへの懸念する声さえ多数あがっております。このような状況を背景に、安心、安全で新鮮な農産物や食品に人々の関心がますます寄せられるようになってきております。当協議会の名称にいう「地産地消」は、基本的に、広くこれに応えようとする活動と考えます。

この度、手賀沼畔にある施設『水の館』（我孫子市所管）に、当協議会が連携する(株)あびベジの経営になる「あびこ農産物直売所」と旬菜厨房「米舞亭」が新装開店しました。また、当協議会事務局(事務所)も同施設に移転しました。このような環境の変化を契機として、気分を新たに、諸活動の実践に取り組みたいと思いますので、重ねて、皆様方のご支援ご協力をどうぞよろしく願いいたします。

2. 第14回定期総会について

総務部会長 齊藤徳剛

あびこ型「地産地消」推進協議会の第14回定期総会が、平成29年5月20日(土)午後1時30分よりあびこ市民プラザ・ホール(あびこショッピングプラザ3階)で開催されました。1部定期総会は、会員の出席26名、委任状の提出62名の状況にて会則により成立しました。

続いて、会則に基づき三宅会長が、総会議長に齊藤副会長を指名し議事進行しました。議案は次の5案です。

- 第1号議案 平成28年度活動報告について 第2号議案 平成28年度収支決算報告について並びに会計監査報告
第3号議案 平成29年度活動計画案について 第4号議案 平成29年度収支予算案について
第5号議案 平成29年度新役員の選出について

審議においては、28年度決算の「収入の部」の表記方法で改善指摘があったのみで他に質疑応答も無く、挙手多数により全議案とも原案通り承認されました。また、米澤外喜夫さん、中野栄さん、鈴木順一さんを29年度の顧問に委嘱しました。その後、新役員の紹介と当協議会の新事務所の紹介を行いました。

2部イベントの部では、「新しい水の館へようこそ」と題し説明会を行いました。新装「水の館」の魅力については市農政課に説明をお願いし、新装「あびこ農産物直売所」と飲食施設の魅力については(株)あびベジに説明をお願いしました。

3部会員懇談会では、地元農産物を使った旬菜厨房「米舞亭」の料理を中心に楽しみました。約30名の参加を得て会員相互の懇親を深めました。



(左) 会員懇談会の様子 (右) 地元産農産物を使った料理

平成29年度 役員・実行委員等一覧

役職名	氏名	実行委員等		
会長	三宅 輝夫	リニューアルした『水の館』で我孫子の 「地産地消」を推進しよう！ ～環境保全型農業をめざして～ 平成29年6月15日 		
副会長	齊藤 徳剛			
副会長	大炊 三枝子			
副会長	丸山 忠勝			
総務担当	小澤 俊輔			
会計	小澤 俊輔	(農政課担当)	斎藤 寿義	片桐 圭悟
(顧問)	鈴木 順一	米澤 外喜夫	中野 栄	
エコ農産物普及推進 部会長	栗原 祐子	井出 史郎	今村 直美	細渕 有里
		日暮 俊一	和田 洋	
食育交流部会長	白澤 幸雄	岩井 康	玉造 美枝	豊田 徳良
		八澤 静江		
		(農家委員)	香取 典男	相馬 英里
援農ボランティア 部会	三宅 輝夫 (兼任)	井出 史郎	宮園 祐爾	吉田 和子
		(農家委員) 荒井 茂夫	(農家委員) 堀 明人	(農家委員) 松下 辰巳
学校給食支援部会長	三宅 輝夫 (代行)	植松 博	山崎 甫	中村 公一
		梅田 昭	関口 敏雄	百瀬 康
	学校給食 コーディネーター	折越 揚身	福本 定一	
広報部会長	若王子 範文	日暮 俊一	陸川 良子	南 千春
		武井 伸勝	川田 悦代	
総務部会長	齊藤 徳剛 (兼任)	齋藤佳與子	長谷川朝範	吉田 和子
会計監事	飯田 寿昭	<div style="background-color: #006400; color: white; padding: 5px; display: inline-block;"> あびこ型「地産地消」推進協議会 </div>		
	仲原千津子			
事務局	小松 信彦			
	吉田 和子			

4. 新装「水の館」の紹介

我孫子市農政課 斎藤寿義

手賀沼親水広場「水の館」が6月3日にリニューアルオープンをしました。「生まれ変わった水の館」の魅力をいくつかご紹介させていただきます。

水の館のシンボルともいえる4階展望室は、手賀沼を一望できるのはもちろんのこと、天気が良ければ富士山やスカイツリーまで望むことのできる360° パノラマ展望室です。

3階のプラネタリウムは、新たにデジタル方式の投影機を導入し、迫力ある映像で天体について学ぶことができます。定時上映は、土・日・祝日の10時、11時、13時、14時、15時、16時よりおおよそ20分間上映しています。高校生以上は、1回100円、中学生以下は、無料です。



4階展望室からの眺望



手賀沼ステーション

1階の手賀沼ステーションでは、手賀沼に生息する生き物について展示しています。魚や植物については水槽の展示、鳥についてはバードカービングの第一人者である内山先生が作成したリアルな模型も展示しています。また水環境保全に関する展示もあり、関係団体の活動等を紹介しています。さらに1階環境学習コーナーには、「手賀沼水中散歩」という展示物があり、大画面タッチパネルを触って操作し楽しみながら、手賀沼の生き物について学べます。

そして、なんとと言っても1階には、我孫子新田から移転した「あびこ農産物直売所あびこん」と、新たに「旬菜厨房 米舞亭(まいまいてい)」がオープンいたしました。

あびこんでは、地元農家の顔が見える安全・安心な新鮮野菜と農産加工品の他ふるさと産品や福祉作業所で作られた商品なども販売しています。直売所内の加工処理施設では、加工品を作っている様子をガラス越しから見ていただくことも出来ます。



あびこ農産物直売所あびこん



米舞亭

また、直売所に併設したレストラン「米舞亭」では、我孫子の「お米」と地元の旬の野菜を柱とした「和」を意識した食事、デザートやコーヒーなどをお楽しみいただけます。レストランにはオープンデッキがあり、手賀沼を眺めながらのお食事を楽しむことができます。

水の館外では、水と触れ合える「水の広場」があり、様々な遊具で楽しく遊ぶことができるほか、手賀沼の原風景をイメージしたミニ手賀沼や、じゃぶじゃぶ池、そして手賀沼周辺を走るランナーやサイクリングをする方々も利用できる更衣室とシャワー室も整備され、子どもから大人まで楽しんで利用していただける施設へと生まれ変わりました。是非皆様のご来館を心待ちにしております。



米舞亭のオープンデッキ

5. 新装「あびこ農産物直売所」と旬菜厨房「米舞亭」

株式会社あびベジ 大炊三枝子

この度、平成29年6月3日に「水の館」内農業拠点施設「あびこ農産物直売所」がグランドオープンいたしました。売り場面積が約253㎡（新設の前室含む）と、前直売所の約2.5倍の広さになっています。出荷農家数が既存農家も含めて99軒と大所帯になり、出荷量の拡大が期待されます。委託業者様も増え、さらに市内事業者様の商品の出荷で品揃えが豊富になり、選ぶ楽しみが増えた直売所になっていると思います。

以前のアンテナショップ農産物直売所と大きく異なる点は、飲食施設と加工処理施設2室が併設されたことです。各施設とも地元の旬の農産物を活用することで、消費者の皆様には安全・安心な食材を利用した食の提供が可能になり、農家の皆様には多くの農産物の利用で、農家所得向上に繋がり一挙両得の効果を得られます。

それでは、実際の各施設での活動内容を紹介したいと思います。

● 加工処理施設Ⅰ- 惣菜

ここでは、地元の旬の食材を利用した惣菜と、年間通してニーズのある定番商品（天ぷら、肉じゃが、ポテトサラダ等）を作っております。各季節で、旬の食材を利用した惣菜で季節感を味わえるようなメニューを提供していきたいと思っております。

● 加工処理施設Ⅱ- 菓子

加工処理施設Ⅰと同じように、地元の農産物を使ったお菓子作りや、地元の餅米を使用した、つきたて杵つき餅（あんころ餅、きな粉餅、いそべ餅、まる餅）を提供しております。また、これからは季節ごとの農産物を使ったお菓子作りをしていきたいと思っております。



加工処理施設

● 飲食施設 旬菜厨房「米舞亭」

この飲食施設は今回のグランドオープンに先立ちまして、4月29日（土）よりプレオープンいたしております。屋外客席はウッドデッキになっております。手賀沼の景色を眺めながら食事が出来、観光地さながらの眺望が楽しめます。



おむすびセット

メニューは地元の食材を活用したもので、ランチメニューとして、野菜たっぷりカレーライス、チャーハン、野菜丼、お子様ランチ等、フルタイムメニューとしては、野菜サンドウィッチ、シフォンケーキ（米粉入り）、ソフトクリーム、ドリンクメニューはコーヒー、紅茶他ソフトドリンク各種とアルコール類でビール、ワインをご用意させていただいております。

さてここで、米舞亭で特筆すべき人物を紹介させていただきます。我が料理長、岩井久夫氏です！岩井氏は、我孫子市出身で長い間様々なジャンルの料理を経験されて来ました。たまたま弊社が探していた時に、偶然にも岩井氏も地元の食材を活用して腕を振りたいとお考えになっていらっしゃいました。岩井氏曰く、料理を突き詰めていくと地元の食材を見てから料理を考えることだそうです。そんな出会いから8ヶ月。開店から3ヶ月。おかげさまで毎日、満席状態で嬉しい悲鳴をあげています。



「米舞亭」料理長 岩井久夫氏

以上、簡単ではありますが、直売所と飲食施設及び加工処理施設2室の紹介をさせていただきました。また、末筆になりましたが、今回の農業拠点施設が開設までこぎつけることが出来たのは、行政の方々のご指導、ご協力、また連携団体でいらっしゃる、あびこ型「地産地消」推進協議会の皆様のバックアップ、そして関係者各位の方々のご理解とご協力の賜物と感謝しております。今後ともご指導ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

6. 「あびこん」の歴史を振り返って

我孫子市農政課 前課長 徳本博文

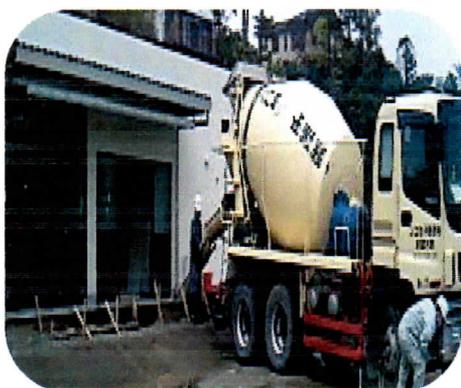
我孫子市が、あびこ農産物直売所（アンテナショップ）の運営をあゆみの郷・都市建設公社から農家組織に移行させる方針を決め、市内全農家に農家組織の結成を呼びかけたのが平成22年11月でした。

当時の出荷組合の皆さんを中心に急きょ準備会が組織されましたが、ゼロからスタートした法人作りは忙しい農家にとって大変なご苦労だったと思います。毎週のように夜中まで勉強と議論を重ね、平成23年8月に農事組合法人あびベジを立ち上げられました。

その「あびベジ」がアンテナショップ運営で立派な実績をあげ、水の館で本格的に農産物直売所とレストランを開業！！共に歩んできた者として感慨ひとしおです。これからのご発展をご祈念申し上げます。

●我孫子市農業拠点施設整備の主な経過

年 月	出来事	詳細
平成19年6月	我孫子新田に「あびこ農産物直売所アンテナショップ」設置	・同アンテナショップでは、消費者動向や農産物の売れ筋等の把握を行ってきた。（財）我孫子市あゆみの郷・都市建設公社が運営。
平成23年8月	農事組合法人あびベジ設立 （基本金551万円、組合員45名）	・市が市内全農家を対象にして、農産物直売所の運営事業を担う意向のある農家の組織作りを呼びかけて結成。
平成23年10月	直売事業として（財）我孫子市あゆみの郷・都市建設公社から運営を引き継ぐ	・農事組合法人あびベジで直売事業、学校給食事業、農園管理事業を開始。
平成28年4月	農事組合法人から株式会社に組織変更 （資本金511万円、出資者農家数45名）	・農事組合法人では様々な制約があり、多くの農家に出荷登録をしてもらうために株式会社化へ。
平成29年3月	農業拠点施設の指定管理者に指定	・基本金増資 資本金総額 2,000万円
平成29年4月	手賀沼親水広場「水の館」に移転	・手賀沼親水広場「水の館」に設置した農業拠点施設（あびこ農産物直売所）及びレストラン（旬菜厨房 米舞亭）の運営を開始。



「あびこ農産物直売所アンテナショップ」建設中の様子
（平成19年5月）



平成20年度 我孫子市農産物直売所
出荷組合総会



平成20年度1周年記念祭

7. ホームページ最新情報

ホームページ委員会 植木康雄

昨年(平成28年3月)に協議会ホームページ(HP)をリニューアルしてから1周年を迎えました。その後、HP検討委員会では、**農産物直売所マップ**の更新、**地産地消レシピ**の新規作成に鋭意取り組んだ結果、平成29年3月に公開することが出来ました。作成に際しては直売所農家やスーパーマーケットの皆さんに記事取材や写真投稿など多大なご支援・ご協力を頂き、感謝申し上げます。

◆「**農産物直売所マップ**」 協議会発足時から独立したHPとして在りましたが、その間は協議会HPにリンクしてご覧頂いておりました。年数が経過して更新が必要となり、今回、協議会HP内に「**農産物直売所マップ**」を直接組み入れました。



地図の下段にある4エリアのボタンをクリックすると、各エリアの個別直売所マップが見られます。

◆「**地産地消レシピ**」を新規に作成しました。「**農家のレシピ**」「**料理教室**」「**家庭レシピ**」「**給食レシピ**」の4つのカテゴリーで構成されています。



家庭
レシ
ピか
ら

フルーツ寒天：イチゴとブルーベリーを使用。ホームページ委員の投稿です。



給
食
レシ
ピか
ら

たらものムニエル野菜のクリーム煮かけ：市役所子ども支援課 山本さんの投稿です。

協議会では、皆様方からの投稿をお待ちしています！！

詳しくは、協議会事務局までお尋ね下さい。 ☎04-7128-7770 (営業日：月・火・木)
尚、協議会HPは **あびこ地産** 又は **abiko-chisan.com** で検索しご覧頂けます。

<P8野菜/アリの窓え A: ずんだもち B: たんぱく C: かゆまし>

8. 協議会事務局の移転

あびこ型「地産地消」推進協議会事務局 小松信彦

1. 事務局の移転

リニューアルオープンする『水の館』への事務所移転！この一大イベントを昨年聞いた時、頭の中でいくつかの課題を思い起こしました。即ち、①移転はあびこんと同時に行うのか、②事務所単独で引っ越すには何が必要なのか、③『水の館』のオープンイベントと引越しの重複は回避しなければ、等々。その課題も移転が近づくと共に、良い解決方法により解消されていきました。ひとえに農政課、あびベジのご支援のおかげでした。

さて、いよいよ5/29移転日当日は「天気晴朗なれど・・・」の気分でしたが、前日の閉店後から、すごい勢いで頑張っているあびベジ・あびこんの方々を目の当たりにして、遅れてはならじと気分のみ高揚した状況でした。然しながら、病み上がりの事務局を見かねて、3月から事務局を補佐して頂いている吉田和子女史を筆頭に三宅会長ほか有志の方々のおかげで午前中に大半の荷物の移設を終えることが出来ました。午後からは農政課の若い力により机、書庫類など大物を輸送して頂き、何とか当日中に新事務室への移転が完了しました。

2. 新事務所・農政課

新しい『水の館』の1Fには、売り場が広がったあびこ農産物直売所「あびこん」とあびベジ事務所、また、新規開店した旬菜厨房「米舞亭」があります。当推進協議会事務所はその2F東側の突き当り、手賀沼学習コーナーの先に位置しています。ちなみに北緯35度51分、東経140度1分です。面積は約13㎡弱(3.9坪)程度ですが当推進協議会のみで独立した部屋となっています。

移転入居後、約2週間後の6/12、やっとビジネスモードの事務室となりました。ここで一番の自慢は自然光がふりそそぐ明るい事務室と手賀沼を望める窓からの眺望です。また、事務室には小さな補助机を用意してちょっとした打合せなどが

できるようにしています。3Fには農政課・手賀沼課の事務室があり、また、会議も可能な研修室があります。

新名所となったプラネタリウムもここ3Fにあります。皆様、どうぞお気軽においでください。

事務局の営業日は従来通り、月・火・木の9:00~17:00です。お待ちしております。



新事務所

8. 編集後記

ついに6月3日(土)、新しい「水の館」がオープンしました。オープン初日は、特設ステージで、4人のイケメン男子ユニット「竜馬四重奏」の演奏が披露され、たいへん盛り上がりました。また、レストラン「米舞亭」、あびこ農産物直売所「あびこん」も全面オープンされ、多くのお客様で賑わいました。豊かな自然を感じられる「水の館」に、食と農という価値が加わって、多彩な魅力を持つ複合施設としての広がりを感じます。これから、みんなでいろいろな知恵を出し合って、大きく育てていきたいですね。

さて、いよいよ本格的な夏が到来します。気象庁の予報では、7月後半~8月にかけては晴れが多くて平年より暑くなりそうです。農家の皆様、熱中症予防は万全に。体調管理に気を付けてお過ごしくださるよう。(武井 伸勝)

かんたん野菜パズル

初夏を迎え、枝豆の収穫が最盛期ですね。美味しく栄養があって、何よりビールのおつまみに最高！さて、兵庫県出身で煮豆などに使われる枝豆は何でしょう？

(横のカギ)

A：枝豆をすり潰した餅菓子で南東北の郷土菓子は？

B：「野菜のお肉」とも呼ばれる枝豆に含まれる栄養素は？

C：枝豆の莢(さや)の中の豆まで吸汁する害虫の名は？

(答えは本会報のどこかにあります)

